

# 会 議 記 録

政策企画局 市民参加・協働推進課

開催日	平成 23 年 10 月 24 日(月)	開催時刻	13 時 30 分から 15 時 30 分
会議名	上田中央地域協議会(平成 23 年度第 8 回)		
出席者	浅井委員、飯島委員、河田委員、久保田委員、栗内委員、小林委員、佐藤浩委員、佐藤智恵子委員、塩入委員、中村委員、松澤委員、宮坂委員、安井委員、山田委員 (欠席委員)伊藤委員、神林委員、宮島委員、宮本委員、村上委員、渡邊委員 (事務局)足立地域振興政策幹、林市民参加・協働推進課長補佐、堀内市民参加・協働推進課主査		
会議次第	<p>1 開会(事務局)</p> <p>皆さんこんにちは。定刻になりましたので第 8 回上田中央地域協議会を開催します。</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>改めましてこんにちは。前回それぞれの委員の皆さん方の団体のお話を聞いて凄く感じました。また詳しい事は改めてお話したいと思います。</p> <p>それからもう一つは前回、トイレの神様分科会にお供してびっくりした事がありました。それは何かと言うと、長野市ではトイレのご案内をユニバーサルマップと言う形できちっとした物ができている事にびっくりした。これは観光客で来られて観光センターに言えばさっと出てくるらしいです。長野市が作ったというよりも長野市のライオンズクラブが協力して下さっているようですが、これを見ると観光立市を掲げている上田市は立ち遅れてしまっているように感じました。</p> <p>やはり旅先で一番心配なのはトイレです。特にご婦人の方はそこに一番関心をされているのでこの事もよそを見て初めて分かった、と感じています。いずれにしても今日も皆さんにご報告頂き、検討頂かないとならないが、冒頭のご挨拶にさせて頂きたい。それでは今日もいつもどおり各分科会からの結果報告をして頂きます。</p>		

### 3 会議事項

事務局： はじめに本日の資料の確認をお願いします。

- 資料・地域協議会研修会第6回まちづくり講演会の開催について
- ・平成23年度上田市議会報告会について
  - ・上田中央協議会歴史的町名の保存と活用調査活動について

会長： それでは各分科会から中間報告をお願いします。はじめに第一分科会の研究報告についてをお願いします。

第1分科会：今までの経過と前回、長野市の視察についての経過を簡単に説明させていただきます。今日、配付した資料の中にありますとおり、事前に長野市の担当課に質問を送りし、その回答の説明を受けた後、実際に長野のトイレの現地調査をしてきました。出席者は委員8名、事務局2名、計10名でした。当日、雨が降り、日程の変更もありましたが、大変有意義な研修ができました。

上田市内の中央地域管内に設置されている公衆トイレは13箇所あり、これらのデータが一覧表になっています。地域内の市で管理している公衆トイレを把握して、この全ての箇所について、8月4日に現地調査をしています。調査の状況写真等は改めて意見書に添付しながら、説明させていただきたいと思いますが、全ての箇所について実際に確認をして何が問題なのかチェックし、それを踏まえて長野市へ視察に行きました。表の下、管理状況の欄には委託先と清掃回数が書かれていますが、それぞれ別々の課が担当していて、その課が業者に委託し、清掃・管理を行っています。中には市の担当課の職員が清掃している所もあります。一番多い所で一日3回、これは駅前、駅裏のトイレですが、3回清掃している所もあれば、一週間に1回しか回らない所もあるようです。それから汚れが目立つ所とか、一週間に一度しか行かない所は汚れがずっと続いている訳ですが、その殆どどの施設が苦情とか、問題があった時に対応するための連絡先が書いてなく、大きな問題だと思います。その点を踏まえて長野市へ行きましたが、質問回答事項で、5点に絞り質問を行いました。

まず施設の数について、長野市は上田市よりも数多くのトイレを管理していて、相当苦情等の対応にも苦労されているようです。管理されている担当課の方は、24時間体制で苦情がきた場合は、お正月であろうと対応できるようになっています。その事がまず大きな違いだと思います。現地に緊急連絡先等のプレートは設置されているか質問したところ、各トイレに設置されているようです。実際には、現地のトイレを確認すると、施設によっては管理者がそこにいるということもあるため、連絡先が書かれていないトイレもありました。こ

これは全部の箇所ではありませんが、やはり何かあった時に連絡取れる体制をしておく事が大事だと感じました。それから、年間の施設管理費、その他の経費等については、正規職員 3 名と嘱託職員 3 名の計 6 名で管理業務全般を対応していて、清掃の委託費は 3 千万円、修繕費や消耗品で 3 千万円、計 6 千万円掛かっているそうです。

市民からの苦情について一番の苦情は、公衆トイレが汚れて使用できない。という苦情で、これは何処でも同じかなと思いました。その苦情に対する対応に違いがあると感じました。施設を利用する皆さんへの発信に関して言えば、トイレの案内やサイン等の情報発信についてどんな工夫をされているかの質問したところ、現地に出てみると丸い大きなトイレの看板があり、公衆トイレだと一目で分かります。その違いがありました。それから、全ての施設について親しみやすい名称が付いていると言う点がありました。上田市で言えば櫓下のトイレは「櫓下トイレ」になっていますが、長野市では様々な名前がついています。その名称については資料のとおりです。その中で見学してきた所は 5 つありますが、上田のトイレと同様に皆さんに点数を 30 点満点で採点をしました。点数がいずれも高い所ばかりで親しみのあるトイレだったという印象です。

実際、長野市においてもトイレの所管はいくつにも分かれていますが、管理は衛生センターに一元化されていて全ての対応が一つの課でされている事が大きな違いだと思います。色々メリットデメリットはあるようですが、一元化によって苦情に対する対応がスムーズに行なえている感じがしました。トイレの名称は誰がつけるのかの質問では、市民に公募してネーミングしている訳ではなく、職員の提案で付けられているようです。以上です。

会長： トイレ神様分科会はおそらく上田市民でも職員でも経験の無い他市他町の事例を見て来たという事で、また提言の段階ではより具体的にお話を頂けるのではないかと思う。よろしく願います。また、トイレ情報が紹介されているユニバーサルマップを参考にいただいてきましたので、回しますのでご覧下さい。

それでは続いて第二分科会報告をお願いします。

第 2 分科会：私たちは、上田城跡公園で具体的にアンケートをしたいと思っています。11 月の半ばから紅葉祭りが行われます。約 2 週間ありますので、それに向けてアンケートの内容を詰めていきたいと考えています。今日の分科会では最終的にまとめて次回には正式にご報告できるかと思っています。以上です。

会長： 途中経過ですのでまだこれからより詰めたものができそうです。期待したいと思います。

それでは第三分科会、歴史的町名保存と活用・まち歩きの報告について、少し時間をとってやって頂きますか。

第3分科会：資料にカラー版の地図があると思います。実際、原版はここに（黒板）貼ってあります。上田市の地図を拡大コピーして、中央一丁目から六丁目が現実にはどうなっているのかまず確認しました。この区分と自治会の区分がどのような関係なのかを調べてみました。この結果をみますと、いかに自治会と住居表示が整合されていないのかが分かります。この一丁目、二丁目と続く区画は、地図の下から左回りに付いているように思います。また、中央東、西については全くここには入っていません。中央だけ見てもこれだけの区分と自治会との複雑な関係が見て取れると思います。住居表示とは通りで大きく区切られてしまっています。自治会というのは例えば、鍛冶町と愛宕町は同じ中央6丁目ですが、自治会の境は通りでは無く、家と家との境界で切れていて、道で別れていないという事も複雑にしている要因です。鍛冶町は綺麗に中央6丁目に収まっていますが、地図の下、2丁目の部分に少しかぶる所もあります。中央6丁目の鍛冶町は住居表示を元の鍛冶町に残したいというお話しもありますが、全部一緒に簡単にいかない理由が見てとれると思います。

では、例えば鍛冶町がモデル地区として住居表示の変更をやるとしても住民の全員が一致して、合意が取れるかかなり難しい部分が出てきてしまうと思われる。この色分けをした事により鮮明に分かるようになりました。そこで、10月11日に実際に市内を歩いてみました。自治会名としては鷹匠町や馬場町はありますが、通り名は昔の呼び名もあり、案内板もある所と無い所とありました。知らない通りも結構ありました。では、これからどうしていくのか考えながら三時間歩いてきました。

順路は市役所から上田高校の玄関前のおりを通り、車坂を下り旧リビンの跡地の横を通り、天神町へ行きました。駅前からパレオの裏、鷹匠町に上がる坂道を上がって行き、サーパスのマンションの横を通り、細かい道を行ったり来たりしながら歩いてきました。お配りしてあります資料は昭和9年当時の地図で、その時代に呼ばれていた町名や通り名を確認しながら歩いてみました。昔のなごりの標識や街を標示する標識もあまり無かったと思います。自治会名が入っている看板も所々にありましたが、全く無い所もありました。自治会長の独自の取り組みで旧地名を説明している箇所もありました。そのほか、具体的には資料をご覧ください。

会長： それにしても良く調べていただきました。今の説明からそう簡単に答えが出る問題ではないと思いますが、委員の皆さんも初めて聞く町名、地名があったと思います。これは市民レベルでもある程度、理解・協力が得られないと住居表示変更が簡単ではないと改めて感じました。また、ご意見をお聞きしたいと思います。では各分科会の報告を終わりにしたいと思います。

(分科会開催の後、流れ解散)

4 次回会議の開催と日程について

第9回中央地域協議会 平成23年11月24日(木)

第10回中央地域協議会 平成23年12月21日(水)

5 閉会